

第2学年

学年末保護者会



令和3年3月14日(月)

14:30~15:00 全体会

15:15~ 学級懇談会

柏市立土中学校

令和3年度の【挑戦】そして、【希望】の春へ

柏市立土中学校 校長 岩永 朗子

保護者の皆様、3学期の教育活動に御理解御協力をありがとうございました。レベル1でスタートした3学期も、1月21日には[まん延防止等重点措置]の適用地域となり、生徒の皆さんにも大変な負担をかけています。

今回はオミクロン株の特性を考え、給食時はパーテーションを活用し、未然防止に努めました。おかげさまで、ここまで大きな拡大につながることもなく、制限のある中ではありましたが、教育活動を前に進めることが出来ました。

引き続き【毎日の健康観察、手洗い、換気、発熱や風邪症状での登校の自粛など】をお願いします。

3年生77名は、3月11日（金）に、第75回卒業生として、立派に巣立ちの日を迎えます。在校生の保護者の中にも、3年生の保護者の方もいらっしゃると思います。本当におめでとうございます。特に、コロナ禍の2年間は、生徒の皆さんも、見守る保護者の皆様も我慢の毎日だったことでしょう。その中でつかみとった進路先にて、大きな成長を遂げてくれることを心より願っています。

2年生の皆さんの中間は、新たな【挑戦】の1年でした。学級替えによる新しい仲間作り、1年生に比べ勉強が難しくなったと感じたこともあったでしょう。2学期半ば以降、3年生からバトンを受け継ぎ、生徒会活動、委員会活動、部活動でリーダーシップを發揮したり、進路に关心を高めたり、最高学年に向けて大きく前進した1年でした。ありがとうございました。

さて、11日間の春休み前に、保護者の皆様へのお願いです。桜をはじめ花々の美しい季節です。この春休みは、目指す生徒像にある【健康でたくましい生徒】=[眼科、歯科等の治療が必要な生徒の病院受診を含めた健康管理]をお願いします。令和4年4月5日（火）に新しい【希望】を胸に抱いた新2・3年生の皆さんに会えることを楽しみにしています。

改めて、令和3年度ありがとうございました。次年度もよろしくお願いします。

3学期を振り返って

2学年主任 大野 裕史

早いもので、3月24日には無事に2年生の課程を終え、修了式を迎えることになりました。4月からはこの土中学校の最上級生（3年生）となります。これも、生徒たちの頑張りと、保護者の皆様のご協力ご支援のおかげと感謝しております。

この3学期は、部活動や委員会活動においても3年生が引退し、本格的に2年生を中心となって活動した学期でした。1、2学期で体育祭や合唱フェスティバルといった行事を経験し、それに取り組む3年生の姿を目の当たりにする中で培ったものをもとに、自分たちの力を大いに発揮してくれました。今学期には、“修学旅行の事前準備”、“3年生を送る会”、“卒業式”と、一人ひとりが活動の目的を自覚し、取り組まなければならない大切な行事がありました。

○修学旅行の事前準備

各クラスから、3年生前期学級委員につながる、修学旅行実行委員が選出されました。先日、3年次における前期委員会役員の選出をしましたので、現在、修学旅行実行委員を中心に、班編成に取り組んでおります。今後、修学旅行に向けて役割分担を決定し、生活部会では、林間学校の約束事を基に服装や持ち物、お小遣いなどを決定していきます。コース学習部会では、今学期は京都の神社やお寺、文化についてのリーフレット作成をしていきますが、4月からは班の中心となり、1日目の奈良、2日目の京都班別行動の計画を立てていく予定であります。また、保健入浴部会・食事美化部会では、3日目の昼食のメニューの決定、入浴計画を立てるなど、各係が企画・運営をして活動を行っていきます。そして、3日目の学級別行動の決定や、実行委員会によるスローガンの作成・発表など、今学期のまとめとして実行委員が中心となり、活動していく予定でいるので、生徒それぞれの役割の中で、集会やクラス会議の準備など、主体的に活動していくことを今から期待しております。実際の修学旅行は次年度の6月ですが、この3学期から活動を行い、4月からは、その計画に基づく具体的な活動、または準備に入り、旅行の当日を迎えることになります。林間学校は中止となってしまいましたが、林間学校の準備期間での反省点を生かして、より良い修学旅行にしようという意欲的な姿勢に期待し、我々職員も生徒自身の積極的な活動を促しつつ、活動においてはサポートしていきたいと考えています。

○3年生を送る会

千葉県に、1月21日からまん延防止等重点措置が発出されたことにより、今年度の3年生を送る会も、動画を撮影して、編集、それを体育館で参加している3年生が映像を見るという形になりました。

2年生は合唱とソーラン節を披露しました。合唱では、2学年全員で「越えてゆけ」を歌いました。回数の限られた短い期間の練習でしたが、各クラスのパート練習や学年パート練習、学年合唱練習と、今までできなかった練習方法も取り入れながら取り組んできました。初の学年合唱でしたが、歌声委員やパートリーダーを中心に練習した成果もあり、思いのこもった合唱を披露でき、素晴らしいものになりました。またソーラン節では、ダンスリーダーを中心に練習を重ね、班・クラス・学年での撮影と行ってきました。時には、昼休みや放課後の時間を費やして練習したり、動画撮影を行ったりと、みんなで協力し、やり遂げたことに大変感心しました。

これらの行事は、上級生の指示や助けではなく、自分たちで責任を持って行わなければならないものです。4月からは“3年生”という土中の中での最上級生となります。また、何を行うにしても“最後の…”という言葉がついてきます。自分にとっても大切な時です。今までの活動において前向きに、積極的に取り組み、成功に導いた経験は、きっと“最上級生”という先輩になるまでの自信になったと考えます。この自信を、来年になっても前向きに發揮し、より自主的な活動となるように期待しています。そして、様々な行事を通してさらに経験を積んでいくことで、大きく成長していくと考えています。

日常の学校生活の中では、改善すべきこともあります。

○「物の管理」

自分の机の中やロッカーだけでなく、共同使用のロッカーの中にも物を無造作に置き、自分で整頓できていない生徒がいます。また時々人の物を勝手に触ったり、いじったりする生徒もいるようです。はじめは“仲間同士のいたずら”程度の考えが、エスカレートして隠したり、勝手に他の人に渡したりしてしまうケースに発展していくこともあります。各学級で、仲間との付き合い方についての指導も行っておりますが、ご家庭においても何かお気づきのことがありましたら、ご連絡ください。

○「授業姿勢・提出物への意識」

教科における意識の偏りが見られます。授業への取り組みはいずれ自分に返ってきます。ノートの記入や課題、提出物への取り組み方を工夫してほしいと思います。

○「家庭学習の日常化」

課題がなければ家庭学習を行えない生徒もあります。自らの課題を見つけ、選択して家庭学習に取り組んでいけるように促していきたいと思います。また、今のうちに2年生までのまとめや、復習を行うなどの取り組みをしていくことを望みます。保護者の皆様の協力で、より習慣化されると考えます。

日常の学校生活の基盤は“学習する姿勢”です。学校は学習する場であり、「成績が良い、悪い」、「勉強ができる、できない」ではなく、「分かるように努力する」、「やるべきことを、やり遂げようと努力する」場と考えます。努力してもうまくいかないことや、失敗することもあります。

しかし、その努力は“経験”として次の取り組みに生き、壁にあたった時に乗り越える力となるはずです。また、努力している姿を見て、手助けがあったり、手助けしたりと人の優しさに触れることができます。

いよいよ、3年生。前述したように、何かと“最後の…”という言葉がついてきます。今までに培った経験から、一人ひとりが多くの場面で活躍してくれると期待しています。きっと土中にとって“魅力的で活気がある学年”になってくれると信じています。

保護者の皆様には、この一年ご協力とあたたかいご支援を頂き感謝しております。今後も変わらぬご理解とご支援のほど、宜しくお願ひ致します。

令和 4年 3月 14日

保護者各位

柏市立土中学校
生徒指導部

春休みの生活について

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力、ご助言をいただき、感謝申し上げます。さて、3学期も間もなく終了し、春休みを迎えます。短い休みではありますが、健康で有意義な休業期間を過ごし、希望に満ちた新年度を迎えられますよう、ご支援、ご助言をお願い申し上げます。

1 交通事故を中心とした、事故に気をつけること

中学生は、自転車乗車中に事故に遭うことが多くなっています。友達同士での外出や、習い事の行き帰り等、十分に気をつけさせてください。また、自転車を使用するにあたり、保険への加入や、乗車する際にヘルメットを着用するなど、ご配慮くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

2 触法行為をしないこと

誘われると断れない人間関係は、この年代の特徴でもあります。喫煙や飲酒、万引き等に、ご注意ください。

3 不審者による被害や、繁華街などの恐喝や暴力などの被害に遭わないこと

外出時に、行先・要件・帰宅予定時刻・同行者等を告げていく習慣をつけさせてください。夜間の外出に関して、午後11時以降の青少年だけでの行動は、補導の対象となりますので、ご指導ください。

4 他人に迷惑をかける行為や、常識を外れた行動をしないこと

携帯電話、スマートフォンに起因するトラブルにご注意ください。フィルタリングや使用制限をかけるなど、予防策にご配慮ください。また、個人を特定できる画像や情報を、SNSに無断転用、掲載しないよう、ご指導ください。

5 家庭学習を継続して行うこと

学習の目標や計画については、一人ひとりに学校で指導いたしますが、計画通りに進められているか、声をかけ、励ましをお願いします。

6 心や身体を健康に保つこと

「早寝、早起き、朝ご飯」を習慣化できるよう、お願いします。また、学校から治癒勧告の出ている疾病については、この期間に治療させてください。事後に治癒証明書の提出もお願いします。

その他

☆不審者などの被害を受けた場合は、110番通報をお願いします。また、他の問題が発生した場合もすぐにご連絡ください。

土中学校 7172-4809 070-7789-5802(土・日・3/24~3/31)

増尾駅前交番 7173-6231

春休みの保健指導

土中学校 保健室

☆引き続き、新型コロナウイルス感染症、その他の感染症予防に努めるようにしましょう。

予防の基本は3つの密を避ける生活（換気をおこなう・人混みに行かない・人ととの距離を取る）と、こまめな手洗いと消毒、マスクの着用です。休業中はどうしても気が緩みやすい時です。しかし、命を守るために予防することを前提に、外出時や友人と遊ぶ時等に気をつける事を、お子様と改めて確認していただきますようお願いします。また、短い休みですので、4月への学校生活に備えて生活リズムを崩さないよう、規則正しい生活を送らせてください。

毎日朝夕2回健康観察を行わせるように、お願いいいたします。 万が一、発熱やかぜ症状（頭痛・せき・のど痛・鼻水、鼻づまりなど）が一つでもあった場合や、疲労感（倦怠感）や息苦しさ、を覚えたなら、部活動等の登校、外出を見合わせるようお願いします。

上記の体調不良や、味覚や嗅覚がない症状などで気になる場合は、かかりつけ医又は以下の相談機関に相談して、受診するとともに、学校にもお知らせください。特に「強いだるさ・息苦しさ・高熱などの強い症状のいずれかがある」に該当した場合は、すぐにご相談ください。

以下のことには該当しましたら、必ず学校にご連絡をお願いいたします。

- 新型コロナウイルスに感染した。または、濃厚接触者になった。PCR検査を受けることになった時。
- 同居しているご家族が感染した場合、または濃厚接触者、PCR検査を受けることになった時。

柏市受診相談センター（04-7167-6777）

発熱外来病院 柏市ホームページ参照

☆むし歯の治療にご協力をお願いします。

今年度の歯の治療率は42.8%でした。まだ半数の生徒が治療を終えていません。むし歯は治療を受けなければ、徐々に症状が進行してしまう病気です。まだ治療を受けていないお子さまは、かかりつけの歯科医師に相談しながら、治療をすすめるよう、ご家庭での指導を是非よろしくお願いします。また、歯周疾患が昨年度より2倍増えています。日頃の歯みがきをしっかりと行うようご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

むし歯、低視力などの治療には、子ども医療費助成制度が利用できます。

☆4月から健康診断がはじまります。

4月から6月まで定期健康診断がはじまります。

保健調査関係書類（保健調査・運動器検診保健調査・保健室緊急連絡票）を修了式に配布します。

春休み中に各書類に記入・押印をお願いします。4月5日（火）始業式に新クラス担任に提出してください。

2022 春季休業中の部活動

※予定なので変更もあります

部活ありは○ 部活なしは× 大会は大会

月日	曜	ハーレー	男バスケ	女バスケ	ハンド	野球	男テニス	女テニス	卓球	陸上	吹奏楽
3月25日	金	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○
26	土	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○
27	日	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
28	月	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×
29	火	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○
30	水	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×
31	木	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○
4月1日	金	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
2	土	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○
3	日	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×
4	月	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
5	火	始業式									

※活動時間など、詳しい内容は各部活動顧問より連絡があります。

3学期の学習の様子について

教 科	3学期の学習面と来年度に向けての課題
国語	<p>3学期は、「短歌の味わい」「豚」(詩)、「学ぶ力」(評論)、「走れメロス」(小説)、「敬語」「話し言葉と書き言葉」(言語)を学習しました。授業では、積極的に手が挙がることが多く、前向きな姿勢で臨んでいました。課題についても、忘れる人が少なく、素晴らしいです。</p> <p>文法や言語事項については、春休みに復習をしておきましょう。また、定期テストでは年間を通して、漢字分野の平均点が12~13点台になっています。自学自習を進め、15点を前後まで取れるようを目指してほしいです。来年度も期待しています。</p>
社会	<p>3学期はペリー来航から日清・日露戦争まで学習しました。それぞれ課題を設けました。論述したり、書き込んだり、並び替える中で、お互いにコミュニケーションを取りながら課題を解決しようとしていました。また生徒の中にはインターネットの情報はわかりにくいので図書室の本をつかわせてほしいといった要望もありました。そうした様子から主体的に学習にとりくんでいるのだと感じました。全体的に苦手としていた歴史の並び替えもできるようになってきています。来年度も期待しています。</p>
数学	<p>3学期は、「三角形・四角形」、「確率」と「データの分布」を学習しました。「三角形・四角形」では、角度を求める問題や証明を中心に取り組み、「確率」では、サイコロやコインなど、いろいろな事象についての確率を求めました。「データの分布」では、四分位数や箱ひげ図について学び、資料の分析に活用してみました。1年間を通して、全体的に落ち着いた雰囲気で、意欲的に取り組む生徒も多かったと思います。課題としては、自分で考えたことを発言したり、記述することに苦手意識を感じている人が多いので、積極的に発言していくことや文章問題をじっくりと考える習慣を身につけてほしいと思います。</p>
理科	<p>今学期は単元3「電流の正体」、単元4「気象のしくみと天気の変化」を学びました。理科室での実験は行いませんでした。その代わりに実験動画の視聴や教室でできる実験を行いました。体験学習が少ない中でしたが、基本的な知識や理解の定着ができました。湿度と圧力の計算に苦手意識がある傾向があるので、春休み中に復習をしていきましょう。</p> <p>天気では、「気象と恵みの関係」、「気象予想」のレポート課題がありました。クロムブックを利用しての課題でしたが、それぞれが丁寧に調べて、科学的に興味深い考察を仕上げました。来年度もレポート課題がありますので、科学的に不思議に思ったことや考えたことを考察に記述できるとなお良いです。来年度も期待しています。</p>
英語	<p>3学期は文法の内容としては、現在完了形(完了、経験、継続)について学習しました。読解の内容としては、日本とトルコの親交について、日本のPOPカルチャーについて、広島について(平和)について読みました。英作文は、1年間の思い出についてまとめました。授業では、短い時間の設定ではありますがペアワーク、グループワークとともに積極的に行いました。どの題材も真剣に取り組み、積極的に発表を行いました。いつも授業が楽しいです。</p> <p>課題としては、定期試験の前になると知識として一生懸命覚えようと(詰め込もうと)する姿が見られます。言語として英語を学習しましょう。単語を日本語に訳すだけではなく、どのような場面なのか想像しながら取り組めると良いです。来年度も期待しています。</p>

音楽	<p>3学期も歌やリコーダーができませんでしたが、2学期から取り組んでいた合唱「超えてゆけ」はギリギリ、何とか形にすすことができました。各クラスでの練習の賜物だと思います。</p> <p>リズムアンサンブル「打楽器のための小品」はグループ練習の段階に入ると、お互いに教え合ったり、アイデアを出し合って工夫する姿が見られました。そんな様子を見て、2年生が意思の疎通が上手になり、協力体制が整ってきたことがわかりました。</p> <p>新たな試みとして、クラス合唱の指揮をPCで録画したものを実技テストの代わりとして提出してもらいましたが、一生懸命指揮を振る姿に好感を持ちました。残念ながら未提出や大幅な提出遅れの生徒がいます。来年度は全員分が揃うことを期待しています。</p>
美術	<p>3学期は「自分のマーク」に取り組みました。丸い形の中に自分のマークを考えて、切り絵で表現するものです。授業への取り組みは大変良いと思います。アイデアを良く考えています。その反面、形を整えることや、細かい形を切り取ることに苦労をしていました。次の機会には、もう少し手早く進められればと思います。</p>
保健体育	<p>今学期は、ダンス・ソフトボール・長距離走・卓球・保健を行いました。保健では、心肺蘇生法や健康な生活の予防について学習しました。ダンスでは、8カウントに合わせてダンスを創作し、発表会を行いました。ソフトボールは、各チームに分かれチームごと課題に合わせて練習・試合形式のゲームを行いました。長距離走では体力を高めるため、毎回の授業に一人ひとりが目標を立てて参加し、タイムトライアルでは自己ベストを目指して取り組みました。卓球では、ペアでサービスからラリーが続くことの楽しさを学びました。また、技能の向上に向け、クロムブックを使っての調べ学習や動画撮影を活用したりと、熱心に取り組みました。筋力や体力がついてきて、記録会等でも良い記録が出てきている生徒が増えてきています。男女ともに明るく元気な学年で、競技に対して真面目に取り組める学年です。いよいよ、最高学年です。さらに、お互いを高め合える環境づくりをしていきましょう。</p>
技術	<p>2学期に引き続き生物育成に関する技術について学習しました。品種改良技術は私たちの暮らしに深くかかわるものであり、優れた方法が編み出される一方で課題も新たに生まれます。授業でやることがなくなったので関係ないと終わらせるのではなく、生活の中で考える時間が生まれると嬉しいです。また、3学期の後半はホームページ作成の基礎を学びました。まだ仕組みを学んでいる段階ですが、来年度以降の授業を通してオリジナルのホームページを作成できるようになることを期待しています。そして、技術科の授業はクロムブックを沢山使用してきました。レポート作成などで学んだことは他教科の授業でも使うことができるテクニックが多くあると思います。活用してくれると嬉しいです。</p>

春休みの課題

教科	内容	期限
国語	国語ワーク P16、P32~33、P37~38、P82~83、 P106、P140~141	始業式
数学	ワーク「数学の学習ノート」～p143まで	
英語	エイゴラボをすべて終わらせる。(丸つけもおこなうこと)	始業式
理科	ワークをすべて終わらせる。(丸つけも行うこと)	始業式
社会	なし。ただし3年生の歴史は第一次世界大戦から始まるので、わたした プリントで世界の国名チェックはしておいてください。	なし
音楽	鼻歌を歌いながら風呂掃除3回以上	後日成果を報告
美術	なし	なし
保健体育	体調を崩さないよう、健康管理を行うこと。	

計画的に取り組みましょう。

令和4年度 第1学期 始業式 《4月5日(火)》

8:15 着席完了 ジャージに着替え
8:15~ 8:25 朝の会
8:30~ 8:40 清掃(ジャージ)
8:40~ 着替え・移動
9:00~ 9:50 着任式・始業式
10:00~ 新教室移動
10:30~11:45 学活(春休みの課題回収
・教科書配布)
帰りの会
~12:00 完全下校

15:00~ 部活動再登校

~持ち物~

- | | | | |
|--|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 制服登校 | <input type="checkbox"/> ジャージ | <input type="checkbox"/> 健康観察表 | <input type="checkbox"/> バッグ |
| <input type="checkbox"/> 課題 | <input type="checkbox"/> 雑巾1枚 | <input type="checkbox"/> 上履き | |
| <input type="checkbox"/> ビニール袋2枚 | <input type="checkbox"/> 水筒 | <input type="checkbox"/> 筆記用具 | |
| <input type="checkbox"/> 春休みのしおり(反省・保護者の方から記入) | | | |
| <input type="checkbox"/> 防災頭巾(必要な人) | <input type="checkbox"/> ハンガー | | |
| <input type="checkbox"/> キャリアパスポート | | | |

障害のある子どもも、ない子どもも共に学ぶ仕組み

インクルーシブ教育システム

の構築に向けて



障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）が平成28年4月1日より施行になり、障害のある人もない人も互いを尊重し、安心して暮らせる社会づくりが始まっています。一人一人の必要性を考えて、合理的配慮（裏面参照）を行うことが法的に義務づけられ、小中学校もその対象となっています。学校教育の場においては、これまでにも必要に応じた配慮を行ってきましたが、今後もすべての子どもにとって学びやすい環境づくりに努めて参ります。

【インクルーシブ教育システム】

用語解説

障害のある人も積極的に社会参加・貢献できる社会を作るため、障害のある子どももいない子どもも共に学ぶことを推進するための仕組み

【合理的配慮】

障害のある子どもが他の子どもと平等に「教育を受ける権利」を享有・行使することを確保するために、学校の設置者及び学校が必要かつ適当な変更・調整を行うことであり、障害のある子どもに対し、その状況に応じて、学校教育を受ける場合に個別に必要とされるものであり、学校の設置者及び学校に対して体制面、財政面において均衡を失した又は過度の負担を課さないもの（文部科学省引用）

◆◆ 合理的配慮の申し出の仕方 ◆◆

配慮の申し出

本人と保護者が必要な支援について相談し、学校に申し出ます。

合意形成

本人・保護者・学校等で、必要な配慮や可能な支援について話し合い、決定します。
意見の一致を図ることができるよう十分に話し合うことが大切です。

必要に応じて教育委員会も加わります

個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成

決定した目標や配慮・支援等を個別の教育支援計画に明記します。

※「個別の教育支援計画」とは、関係機関が連携して支援をするための長期計画書です。

「個別の指導計画」とは、支援計画に基づき、指導をするための短期計画書です。

合理的配慮・支援の実行

実際の学校生活の中で、決定した配慮・支援を行います。

評価・調整

提供した配慮や支援について本人・保護者・学校で評価し、更に可能な変更や調整を行います。

次に合理的配慮の例を示しましたので、必要な場合は、お子さんと一緒に学校へご相談ください。

◆◆ 合理的配慮の例 ◆◆

視覚に困難さがある場合は…

- ・座席を前にする
- ・拡大教科書やデジタル教科書を利用する
- ・プリントやテスト用紙を拡大する
- ・弱視レンズや書見台を使用する
- ・タブレットを活用する



読字・書字等学習に困難さがある場合は…

- ・漢字にルビをふる（配付資料や試験問題等）
- ・文章を読み上げる（板書や試験問題等）
- ・書く量を減らす
- ・タブレットや電子辞書を利用する



肢体に困難さがある場合は…

- ・車椅子や階段昇降機を利用する
- ・移動や日常生活を介助する
- ・体育の学習内容を変更(調整)する
- ・段差を解消する



聴覚に困難さがある場合は…

- ・座席を前にする
- ・簡単な手話やメモを使う
- ・口形をはっきりさせて会話する
- ・FM式補聴システムを利用する



集団生活に困難さがある場合は…

- ・座席を配慮する
- ・刺激の少ない部屋を利用する



「合理的配慮」は、その子どもにとってではなくてはならない支援です。例えば、見えにくい状態にあるものを、眼鏡をかけることにより、他の人と同じ「見える」状態にすることと同じことです。配慮は一人一人異なります。まずは学校へご相談ください。

特別支援教育就学奨励費について

「特別支援学校への就学奨励に関する法律」に基づき、小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒に係る教育費の一部を援助する制度があります。通常の学級に在籍する児童生徒で、障害の程度が学校教育法22条の3に該当するお子さんについても対象となります。詳しくは、柏市教育委員会学校教育課にお問い合わせください。

特別支援教育に関する相談は、児童生徒課 担当まで 電話 04-7191-7210